



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月2日

上場会社名 ニッコンホールディングス株式会社  
コード番号 9072 URL <https://www.nikkon-hd.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-3541-5330

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	166,551	4.9	15,997	10.5	18,049	9.0	12,288	7.9
2023年3月期第3四半期	158,822	8.4	14,479	0.8	16,555	3.7	11,393	5.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 17,045百万円 (46.0%) 2023年3月期第3四半期 11,676百万円 (13.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	192.52	192.19
2023年3月期第3四半期	176.25	175.83

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	376,326	236,175	62.6
2023年3月期	360,748	229,399	63.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 235,686百万円 2023年3月期 228,873百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		48.00		51.00	99.00
2024年3月期		50.00			
2024年3月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	8.5	22,000	12.4	23,500	6.2	16,000	0.5	251.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は四半期決算短信(添付資料)8ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	65,739,892 株	2023年3月期	65,739,892 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期3Q	2,675,980 株	2023年3月期	1,563,591 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	63,829,392 株	2023年3月期3Q	64,644,204 株
------------	--------------	------------	--------------

(注)期末自己株式数及び期中平均自己株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役を受益者とする信託が保有する当社自己株式(2024年3月期3Q 49,200株 2023年3月期3Q 26,900株)が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行後の社会経済活動の正常化など緩やかな回復基調となりましたが、ウクライナや中東情勢を巡る地政学リスクなど依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、人件費・燃料費などのコスト増加や2024年問題に向けた対応に迫られるなど、厳しい経営環境が続いております。

こうした状況の中、当社グループの第3四半期連結累計期間における売上高は、業務量の回復などにより1,665億51百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

営業利益につきましては、増収効果や業務の効率化などにより159億97百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

経常利益につきましては、180億49百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては122億88百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ① 運送事業

貨物取扱量の回復などにより、売上高は753億65百万円（前年同期比3.6%増）となりました。営業利益は、増収効果や輸送効率向上などにより42億26百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

## ② 倉庫事業

国内外で継続的に行ってきた倉庫の新增設の効果などにより保管貨物量が増加し、売上高は291億97百万円（前年同期比2.9%増）となりました。営業利益は、人件費や減価償却費の増加などにより前年同期並みの63億81百万円となりました。

## ③ 梱包事業

業務量の回復などにより、売上高は402億74百万円（前年同期比9.8%増）となりました。営業利益は、作業効率の向上などにより23億62百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

## ④ テスト事業

主に業務量の回復により、売上高は168億25百万円（前年同期比8.6%増）となりました。営業利益は、増収効果と業務の効率化により24億90百万円（前年同期比72.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は849億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億75百万円増加しました。これは主に電子記録債権が27億44百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が8億84百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,914億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ137億2百万円増加しました。これは主に、埼玉県三芳町、茨城県古河市に倉庫を取得、インドネシア国西ジャワ州ブカシ県に事業用地を取得、栃木県宇都宮市の倉庫建設工事の進捗などにより有形固定資産が87億53百万円増加、投資有価証券が時価評価により48億52百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は3,763億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ155億78百万円増加しました。

## ② 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は580億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億62百万円減少しました。これは主に1年内償還予定の社債が固定負債からの振替により100億円、営業外電子記録債務が16億36百万円それぞれ増加した一方、短期借入金が返済により111億26百万円減少したことによるものであります。固定負債は820億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ90億64百万円増加しました。これは主に長期借入金が177億30百万円、繰延税金負債が12億91百万円それぞれ増加した一方、社債が流動負債への振替により100億円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,401億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ88億1百万円増加しました。

## ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,361億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ67億76百万円増加しました。これは主に利益剰余金が58億16百万円、その他有価証券評価差額金が30億41百万円、為替換算調整勘定が16億64百万円それぞれ増加した一方、減少要因として自己株式が37億49百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は62.6%（前連結会計年度末は63.4%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,221	40,007
受取手形及び売掛金	33,408	32,523
電子記録債権	3,647	6,392
有価証券	265	-
原材料及び貯蔵品	562	708
その他	4,935	5,289
貸倒引当金	△14	△18
流動資産合計	83,026	84,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	110,320	115,227
機械装置及び運搬具(純額)	7,545	8,744
工具、器具及び備品(純額)	1,771	1,775
土地	116,849	118,442
リース資産(純額)	146	117
建設仮勘定	6,037	7,117
有形固定資産合計	242,671	251,425
無形固定資産	2,368	2,449
投資その他の資産		
投資有価証券	22,248	27,101
長期貸付金	388	271
繰延税金資産	3,603	3,666
その他	6,469	6,539
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	32,681	37,549
固定資産合計	277,721	291,424
資産合計	360,748	376,326

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,240	10,307
電子記録債務	6,682	7,933
短期借入金	13,151	2,025
1年内償還予定の社債	-	10,000
リース債務	60	33
未払法人税等	4,467	2,340
賞与引当金	3,930	2,231
役員賞与引当金	213	161
設備関係支払手形	99	168
営業外電子記録債務	4,299	5,935
その他	14,215	16,958
流動負債合計	58,358	58,095
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	10,059	27,789
リース債務	81	95
繰延税金負債	5,481	6,773
退職給付に係る負債	5,399	5,468
役員退職慰労引当金	454	450
その他の引当金	13	18
その他	1,501	1,459
固定負債合計	72,990	82,055
負債合計	131,349	140,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,341
利益剰余金	194,873	200,690
自己株式	△3,596	△7,346
株主資本合計	214,926	217,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,423	13,465
為替換算調整勘定	3,490	5,155
退職給付に係る調整累計額	32	62
その他の包括利益累計額合計	13,947	18,683
新株予約権	210	161
非支配株主持分	314	327
純資産合計	229,399	236,175
負債純資産合計	360,748	376,326

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	158,822	166,551
売上原価	136,026	141,853
売上総利益	22,796	24,698
販売費及び一般管理費	8,317	8,700
営業利益	14,479	15,997
営業外収益		
受取利息	67	146
受取配当金	675	867
受取賃貸料	55	55
持分法による投資利益	458	459
為替差益	331	114
雑収入	720	673
営業外収益合計	2,308	2,317
営業外費用		
支払利息	168	195
雑支出	64	69
営業外費用合計	232	264
経常利益	16,555	18,049
特別利益		
固定資産売却益	46	51
特別利益合計	46	51
特別損失		
固定資産売却損	5	3
固定資産除却損	113	126
特別損失合計	119	129
税金等調整前四半期純利益	16,482	17,971
法人税等	5,106	5,668
四半期純利益	11,376	12,303
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,393	12,288

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	11,376	12,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△860	3,041
為替換算調整勘定	944	1,533
退職給付に係る調整額	86	30
持分法適用会社に対する持分相当額	129	137
その他の包括利益合計	300	4,742
四半期包括利益	11,676	17,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,692	17,024
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年8月4日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,240,000株を3,999百万円で取得しました。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
自動車	19,720	7,025	15,545	14,966	57,257	505	57,762
自動車部品	17,239	7,639	7,264	377	32,520	1,551	34,071
住宅	12,070	2,583	6,138	-	20,792	147	20,939
農機	3,548	1,183	696	20	5,449	82	5,532
食品・飲料	1,332	1,783	569	-	3,685	51	3,737
新聞・出版物	3,496	0	0	-	3,496	-	3,496
その他	15,331	7,704	6,465	127	29,628	2,332	31,961
顧客との契約 から生じる収益	72,740	27,920	36,678	15,492	152,831	4,669	157,501
その他の収益	-	462	-	-	462	859	1,321
外部顧客への売上高	72,740	28,383	36,678	15,492	153,294	5,528	158,822
セグメント間の内部 売上高又は振替高	317	216	231	14	779	2,421	3,200
計	73,057	28,599	36,909	15,506	154,073	7,950	162,023
セグメント利益	3,751	6,380	2,148	1,446	13,727	916	14,643

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,727
「その他」の区分の利益	916
その他の調整額(注)	△164
四半期連結損益計算書の営業利益	14,479

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
自動車	23,896	7,303	17,947	16,289	65,435	409	65,845
自動車部品	16,418	7,366	8,297	371	32,453	1,084	33,537
住宅	11,759	2,735	6,246	-	20,742	128	20,871
農機	3,370	1,280	730	48	5,430	83	5,513
食品・飲料	1,306	2,021	611	-	3,940	48	3,988
新聞・出版物	3,521	0	0	-	3,521	-	3,521
その他	15,091	8,036	6,440	116	29,685	2,281	31,966
顧客との契約 から生じる収益	75,365	28,743	40,274	16,825	161,209	4,035	165,245
その他の収益	-	454	-	-	454	852	1,306
外部顧客への売上高	75,365	29,197	40,274	16,825	161,663	4,887	166,551
セグメント間の内部 売上高又は振替高	270	228	218	7	726	1,998	2,724
計	75,636	29,426	40,493	16,833	162,389	6,886	169,276
セグメント利益	4,226	6,381	2,362	2,490	15,461	717	16,179

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	15,461
「その他」の区分の利益	717
その他の調整額(注)	△182
四半期連結損益計算書の営業利益	15,997

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要性が乏しいため記載を省略しております。